

受益者の皆さまへ

三井住友DSアセットマネジメント株式会社

弊社ファンドにおける運用委託先変更のお知らせ

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。
平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

下記の対象ファンドについて、マザーファンドの運用指図に関する権限の一部を委託しているアリアンツ・グローバル・インベスターズ（以下、アリアンツGI）の米国法人であるアリアンツ・グローバル・インベスターズU.S.LLC（以下、アリアンツGI米国法人）の運用チームが、2022年7月25日をもってヴォヤ・インベストメント・マネジмент・カンパニー・エルエルシー*（以下、ヴォヤIM）に移管されます。

この度、弊社はアリアンツGI米国法人の運用チームおよびヴォヤIMとミーティングを実施し、移管後の運用体制等についてヒアリングを行いましたので、以下の通りご報告いたします。

なお、本お知らせに関しまして、受益者の皆さまのお手続きは不要です。

敬具

記

1. 対象ファンド

グローバルA I ファンド
グローバルA I ファンド（為替ヘッジあり）
グローバルA I ファンド（予想分配金提示型）
グローバルA I ファンド（為替ヘッジあり予想分配金提示型）

2. 運用チーム移管の経緯について

弊社が、マザーファンドの運用指図に関する権限の一部を委託しているアリアンツGI米国法人は、米国の証券取引委員会（SEC）および司法省による調査を受けておりましたが、2022年5月17日、すでに解散済みの運用チーム（当該運用チームは、マザーファンドの運用チームとは関係ありません。）による不正行為に関し、米国法での有罪を認め、同社は今後10年間、米国の公募投信を運用することができなくなりました。

本件を踏まえ、アリアンツGI米国法人の運用チームとその運用資産は、ヴォヤIMに移管されることが暫定合意され、マザーファンドの運用指図に関する権限の委託先も、アリアンツGI米国法人からヴォヤIMに変更する方針で進めて参りました。

* 40年以上の運用実績を持ち、2022年3月末時点で約2,540億米ドル（約31兆円）の運用資産残高を持つ米国の運用会社。
※運用資産残高は2022年3月末時点の為替レート（1米ドル=121.56円）で換算。
（出所）ヴォヤIM、Bloomberg

3. 運用チーム移管後の運用体制、運用プロセス等について

この度、弊社はアリアンツGI米国法人の運用チームおよびヴォヤIMとミーティングを実施し、移管後の運用体制等についてヒアリングを行いました。今回のヒアリングを通じて、弊社は運用チームがヴォヤIMに移管された後も、運用チーム体制、運用方針、運用プロセスに重大な変更はなく、運用の継続性は十分に保たれることを確認いたしました。

4. 受益者の皆さまのお手続きについて

今回の運用委託先の変更は、アリアンツGI米国法人の運用チームとその運用資産がヴォヤIMへ移管されることに伴うものであり、マザーファンドの運用の基本方針、運用体制等につきましては、実質的な変更はございません。本お知らせに関しまして、受益者の皆さまのお手続きは不要です。

受益者の皆さまにおかれましては、何卒ご理解くださいますとともに、今後とも弊社投資信託をご愛顧くださいますよう、よろしくお願い申し上げます。

以上

<本件に関するお問い合わせ>

三井住友DSアセットマネジメント コールセンター **0120-88-2976**

[受付時間] 午前9時～午後5時（土、日、祝・休日を除く）

<お客様の個別のお取引内容についてのお問い合わせ>

お取引先の販売会社にお問い合わせください。

受益者の皆様へ

三井住友DSアセットマネジメント株式会社

弊社ファンド運用委託先の運用チーム移管について

拝啓 時下益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。
平素より弊社の投資信託に格別のお引き立てを賜り、厚く御礼申し上げます。

この度、弊社ファンドの運用指図に関する権限の一部を委託しているアリアンツ・グローバル・インベスターズ（以下、アリアンツGI）の米国法人であるアリアンツ・グローバル・インベスターズ・ユーエス・エルエルシーにおいて、担当運用チームがヴォヤ・インベストメント・マネジメント*に移管されることが関係当事者間で暫定合意に達したとの連絡を受領いたしましたのでご報告いたします。

米国の証券取引委員会（SEC）および司法省による米国のアリアンツGIストラクチャード・プロダクト・グループ（既に解散済み）の3名の元ポートフォリオ・マネージャーによる不正行為に対する調査が2022年5月17日に完了し、10年間の投資信託の運用の禁止という処分が下されたため移管に至りました。

不正を行ったストラクチャード・プロダクト・グループは主に米国の機関投資家向けの運用を行っており、弊社ファンドには関係していません。

移管される運用チームが運用するファンドについては、移管の完了後も同じ運用チーム、運用方針および運用プロセスにより運用が継続されるとの一報をアリアンツGIより受領いたしております。

今後弊社としてもこの運用の継続性について確認を行い、新たな情報が入り次第ご報告いたします。また、本件に関しまして、受益者の皆様のお手続きは不要です。

今後ともご愛顧の程、よろしくお願い申し上げます。

* 40年以上の運用実績を持ち、2022年3月末時点で約2,540億米ドル（約31兆円）の運用資産残高を持つ米国の運用会社。

敬具

記

対象ファンド
イノベティブ・カーボンニュートラル戦略ファンド
グローバルAIファンド
グローバルAIファンド（為替ヘッジあり）
グローバルAIファンド（予想分配金提示型）
グローバルAIファンド（為替ヘッジあり予想分配金提示型）

※運用資産残高は2022年3月末時点の為替レート（1米ドル=121.56円）で換算。
（出所）アリアンツ・グローバル・インベスターズ、Bloomberg

以上

【重要な注意事項】

【投資信託商品についてのご注意（リスク、費用）】

●投資信託に係るリスクについて

投資信託の基準価額は、投資信託に組み入れられる有価証券の値動き等（外貨建資産には為替変動もあります。）の影響により上下します。**基準価額の下落により損失を被り、投資元本を割り込む**ことがあります。

運用の結果として投資信託に生じた**利益および損失は、すべて受益者に帰属**します。したがって、投資信託は**預貯金とは異なり、投資元本が保証されているものではなく**、一定の投資成果を保証するものでもありません。

●投資信託に係る費用について

ご投資いただくお客さまには以下の費用をご負担いただきます。

◆直接ご負担いただく費用・・・購入時手数料 **上限3.85%（税込）**

・・・換金（解約）手数料 **上限1.10%（税込）**

・・・信託財産留保額 **上限0.50%**

◆投資信託の保有期間中に間接的にご負担いただく費用・・・信託報酬 **上限 年2.255%（税込）**

◆その他費用・・・監査費用、有価証券の売買時の手数料、デリバティブ取引等に要する費用（それらにかかる消費税等相当額を含みます。）、および外国における資産の保管等に要する費用等が信託財産から支払われます。また、投資信託によっては成功報酬が定められており当該成功報酬が信託財産から支払われます。投資信託証券を組み入れる場合には、お客さまが間接的に支払う費用として、当該投資信託の資産から支払われる運用報酬、投資資産の取引費用等が発生します。これらの費用等に関しましては、その時々取引内容等により金額が決定し、運用の状況により変化するため、あらかじめその上限額、計算方法等を具体的には記載できません。

※なお、お客さまにご負担いただく上記費用等の合計額、その上限額および計算方法等は、お客さまの保有期間に応じて異なる等の理由によりあらかじめ具体的に記載することはできません。

【ご注意】

上記に記載しているリスクや費用項目につきましては、一般的な投資信託を想定しております。費用の料率につきましては、三井住友DSアセットマネジメントが運用するすべての投資信託における、それぞれの費用の最高の料率を記載しております。投資信託に係るリスクや費用は、それぞれの投資信託により異なりますので、ご投資をされる際には、販売会社よりお渡しする投資信託説明書（交付目論見書）や契約締結前交付書面等を必ず事前にご覧ください。

投資信託は、預貯金や保険契約と異なり、預金保険・貯金保険・保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。また登録金融機関でご購入の場合、投資者保護基金の支払対象とはなりません。

投資信託は、クローズド期間、国内外の休祭日の取扱い等により、換金等ができないことがありますのでご注意ください。

（2022年3月31日現在）

【委託会社】

三井住友DSアセットマネジメント株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第399号

加入協会：一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会、

一般社団法人第二種金融商品取引業協会

- 当資料は、受益者の方への情報提供を目的として、三井住友DSアセットマネジメントが作成したものです。特定の投資信託、生命保険、株式、債券等の売買を推奨・勧誘するものではありません。
- 当資料に基づいて取られた投資行動の結果については、当社は責任を負いません。
- 当資料の内容は作成基準日現在のものであり、将来予告なく変更されることがあります。
- 当資料に市場環境等についてのデータ・分析等が含まれる場合、それらは過去の実績および将来の予想であり、今後の市場環境等を保証するものではありません。
- 当資料は当社が信頼性が高いと判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。
- 当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらの知的所有権その他の一切の権利は、その発行者および許諾者に帰属します。
- 当資料に掲載されている写真がある場合、写真はイメージであり、本文とは関係ない場合があります。

作成基準日：2022年5月19日

2022年5月20日

受益者のみなさま

三菱UFJ国際投信株式会社

弊社ファンド運用委託先の運用チーム移管について

拝啓 時下益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素は弊社の投資信託に格別のお引き立てを賜り、厚く御礼申し上げます。

この度、アリアンツ・グローバル・インベスターズ（以下、アリアンツGI）の米国法人であるアリアンツ・グローバル・インベスターズ・ユーエス・エルエルシー（以下、アリアンツGI米国法人）に運用指図に関する権限を委託する弊社ファンドにつきまして、担当運用チームがヴォヤ・インベストメント・マネジメントに移管されることが関係当事者間で暫定合意に達したとの連絡を受領いたしましたのでご連絡申し上げます。

本件の趣旨についてご理解賜りますとともに、今後とも弊社投資信託をご愛顧の程、よろしくお願い申し上げます。

敬具

記

【対象ファンド】

- ・サイバーセキュリティ株式オープン（為替ヘッジあり）
- ・サイバーセキュリティ株式オープン（為替ヘッジなし）
- ・サイバーセキュリティ株式オープン（為替ヘッジあり） 予想分配金提示型
- ・サイバーセキュリティ株式オープン（為替ヘッジなし） 予想分配金提示型

【運用チーム移管の背景】

2020年のコロナショックにおいて、アリアンツGI米国法人に所属するストラクチャード・プロダクト・グループの運用するヘッジファンドが大幅な損失を計上いたしました。米国当局が調査したところ、同グループでは過少なリスク説明や実態と相違したパフォーマンスの報告などの不正行為が行われていたことが判明いたしました。その結果、2022年5月17日に米国当局からアリアンツGI米国法人に対し、10年間の公募投資信託の運用の禁止という処分が下されました。ただし、少なくとも2022年7月26日までは処分の猶予が認められています。

一方で、不正を働いたグループ以外の運用チーム（対象ファンドの運用チームを含む）は、不正に一切関与していないことが明らかになったことから、以前より米国内の提携について協議していたヴォヤ・インベストメント・マネジメントへ移管し、これまでの運用を継続することを関係当事者間で暫定合意に至りました。

【移管先のヴォヤ・インベストメント・マネジメントについて】

対象ファンドの運用チームの移管先であるヴォヤ・インベストメント・マネジメントは、40年以上の運用実績を持つ米国の運用会社です。2022年3月末時点の運用資産は、約2,540億米ドル（約31兆円）です。

【今後の対応方針】

移管後も対象ファンドの運用体制および運用プロセスは維持されるとの一報をアリアンツGIより受領いたしましたが、弊社としても変更がないことの確認を進めています。

また、運用チームの移管は7月26日までに行われる予定です。今後の決定事項につきましては、弊社ホームページにてお知らせいたします。なお、今回の運用チームの移管に関しまして、受益者のみなさまのお手続きは不要です。

以上

- ・ 本お知らせに関するお問い合わせ
三菱UFJ国際投信 お客さま専用フリーダイヤル 0120-151034
【受付時間／9：00～17：00（土・日・祝日・12月31日～1月3日を除く）】
- ・ 受益者さまの個別のお取引内容についてのお問い合わせ
お取引のある販売会社の本支店へお問い合わせください。

2022年5月20日

投資者の皆さまへ

岡三アセットマネジメント株式会社

**「米国短期ハイ・イールド債券オープン」
主要投資対象ファンドの運用チーム移管について**

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素は格別のお引き立てを賜り厚く御礼申し上げます。

このたび、アリアンツ・グローバル・インベスターズの米国法人であるアリアンツ・グローバル・インベスターズ U.S. LLC より、米国短期ハイ・イールド債券オープンの主要投資対象であるファンドの運用チームが、ヴォヤ・インベストメント・マネジメントに移管されることが関係当事者間で合意されたとの連絡を受領しましたのでお知らせいたします。

なお、このたびの移管後も同一の運用担当チーム、運用方針および運用プロセスにより運用が行われる旨が確認されていると報告を受けております。今後の決定事項に関しましては、確認次第弊社ホームページに掲載いたします。

投資者の皆さまにおかれましては、何卒ご理解くださいますとともに、今後とも弊社投資信託を御愛顧賜りますよう、宜しくお願い申し上げます。

今回の運用チームの移管に関しまして、受益者の皆さまのお手続きは不要です。

敬具

記

1. 該当ファンド

米国短期ハイ・イールド債券オープン

2. 内容

上記ファンドが主要投資対象とする投資信託証券「アリアンツ・グローバル・インベスターズ・トラスト・アリアンツ・ショート・デュレーション・ハイ・イールド・ファンド円建てシェア・クラス（ヘッジなし）」の運用会社である、アリアンツ・グローバル・インベスターズ U.S. LLC は、主要な米国運用チームとその運用資産を米国の運用会社ヴォヤ・インベストメント・マネジメントに移管する予定です。

（正式な契約は今後数週間以内に締結予定）

以上

お問い合わせ先

岡三アセットマネジメント株式会社 営業部 セールスサポートグループ
フリーダイヤル 0120-048-214（受付時間：営業日の午前9時～午後5時）

取り扱い金融商品に関する留意事項

●商号等:岡三証券株式会社 岡三オンライン証券カンパニー/金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第53号

●加入協会:日本証券業協会、一般社団法人日本投資顧問業協会、一般社団法人金融先物取引業協会、一般社団法人第二種金融商品取引業協会、一般社団法人日本暗号資産取引業協会

●リスク:【株式等】株価変動による値下りの損失を被るリスクがあります。信用取引、先物取引、オプション取引、株価指数証拠金取引(以下、「株価指数CFD」)および暗号資産関連店頭デリバティブ取引(以下、「暗号資産CFD」)では、投資金額(保証金・証拠金)を上回る損失を被る場合があります。株価は、発行会社の業績、財務状況や金利情勢等様々な要因に影響され、損失を被る場合があります。投資信託、不動産投資証券、預託証券、受益証券発行信託の受益証券等は、裏付け資産の評価額(指数連動型の場合は日経平均株価・TOPIX等)等、先物取引、オプション取引、株価指数CFDおよび暗号資産CFDは対象指数等の変化に伴う価格変動のリスクがあります。外国市場については、為替変動や地域情勢等により損失を被る場合があります。上場投資信託(ETF)および指数連動証券(ETN)のうち、レバレッジ型・インバース型の価格の上昇率・下落率は、2営業日以上以上の期間の場合、同期間の原指数の上昇率・下落率に一定の倍率を乗じたものとは通常一致せず、それが長期にわたり継続することにより、期待した投資効果が得られないおそれがあります。上場新株予約権証券は、上場期間・権利行使期間が短期間の期限付きの有価証券であり、上場期間内に売却するか権利行使期間内に行使しなければその価値を失い、また、権利行使による株式の取得には所定の金額の払込みが必要です。株価指数CFDでは建玉を保有し続けることにより金利相当額・配当相当額の受け払いが発生します。【FX】外国為替証拠金取引(以下、「FX」)は預託した証拠金の額を超える取引ができるため、対象通貨の為替相場の変動により損益が大きく変動し、投資元本(証拠金)を上回る損失を被る場合があります。外貨間取引は、対象通貨の対円相場の変動により決済時の証拠金授受の額が増減する可能性があります。対象通貨の金利変動等によりスワップポイントの受取額が増減する可能性があります。ポジションを構成する金利水準が逆転した場合、スワップポイントの受取から支払に転じる可能性があります。為替相場の急変時等に取引を行うことができず不測の損害が発生する可能性があります。【暗号資産CFD】暗号資産は法定通貨(本邦通貨又は外国通貨)ではなく、特定の者によりその価値を保証されているものではなく、代価の弁済を受ける者の同意がある場合に限り代価の弁済に使用することができます。暗号資産CFDは、暗号資産の価格変動によって、元本損失が生じることがあります。また、預託した証拠金の額を超える取引ができるため、対象銘柄の相場変動により損益が大きく変動し、投資元本(証拠金)を上回る損失を被る場合があります。【各商品共通】システム、通信回線等の障害により発注、執行等ができず機会利益が失われる可能性があります。

●保証金・証拠金:【信用】最低委託保証金30万円が必要です。信用取引は委託保証金の額を上回る取引が可能であり、取引額の30%以上の委託保証金が必要です。【先物・オプション】発注必要証拠金および最低維持証拠金は、「(SPAN 証拠金額×当社が定める掛け目)ーネットオプション価値の総額」とし、選択取引コース・取引時間によって掛け目は異なります。当社のWebサイトをご確認ください。また、変更の都度、当社のWebサイトに掲載いたします。【株価指数CFD】発注証拠金(必要証拠金)は、株価指数ごとに異なり、取引所により定められた証拠金基準額となります。Webサイトで最新のものをご確認ください。【FX】個人のお客様の発注証拠金(必要証拠金)は、取引所FXでは、取引所が定める証拠金基準額に選択レバレッジコースに応じた所要額を加えた額とし、店頭FXでは、取引金額(為替レート×取引数量)×4%以上の額とします。一部レバレッジコースの選択ができない場合があります。法人のお客様の発注証拠金(必要証拠金)は、取引所FXでは、取引所が定める証拠金基準額とし、店頭FXでは、取引金額(為替レート×取引数量)×金融先物取引業協会が公表する数値とします。発注証拠金に対して、取引所FXでは、1取引単位(1万又は10万通貨)、店頭FXでは、1取引単位(1,000通貨)の取引が可能です。発注証拠金・取引単位は通貨ごとに異なります。Webサイトで最新のものをご確認ください。【暗号資産CFD】発注証拠金(必要証拠金)は、取引金額(銘柄レート×取引数量)×50%以上の額とします。発注証拠金・取引単位は銘柄ごとに異なります。Webサイトで最新のものをご確認ください。

●手数料等諸費用の概要(表示は全て税込・上限金額):【日本株】取引手数料には1注文の約定代金に応じたワンショットと1日の合計約定代金に応じた定額プランがあります。ワンショットの上限手数料は現物取引で3,300円、信用取引で1,320円。定額プランの手数料は現物取引の場合、約定代金200万円以下で上限1,430円、以降約定代金100万円ごとに550円加算、また、信用取引の場合、約定代金200万円以下で上限1,100円、以降約定代金100万円ごとに330円加算します。手数料プランは変更可能です。信用取引手数料は月間売買実績により段階的減額があります。信用取引には金利、管理費、権利処理等手数料、品賃料、貸株料の諸費用が必要です。【上場新株予約権証券】日本株に準じます。【中国株】国内取引手数料は約定金額の1.1%(最低手数料5,500円)。この他に香港印紙税、取引所手数料、取引所税、現地決済費用等の諸費用が必要です。売買に当たり円貨と外貨を交換する際には、外国為替市場の動向をふまえて当社が決定した為替レートによるものとします。【先物】取引手数料は、通常取引コースの場合、日経225先物が1枚につき330円(取引枚数により段階的減額あり)、日経225mini、ミニTOPIX先物、東証REIT指数先物、TOPIX Core30先物、東証マザーズ指数先物、JPX日経インデックス400先物が1枚につき44円、TOPIX先物、日経平均VI先物が1枚につき330円、NYダウ先物が1枚につき880円。アクティブ先物取引コースの場合、日経225先物が1枚につき275円、日経225miniが1枚につき27円です。【オプション】取引手数料は、日経225オプションが約定代金に対して0.176%(最低手数料220円)、TOPIXオプションが約定代金に対して0.22%(最低手数料220円)です。【株価指数CFD】取引手数料は、セルフコースは1枚につき330円、サポートコースは1枚につき3,300円です。【投資信託】換金時には基準価額に対して最大0.50%の信託財産留保金をご負担いただく場合があります。信託財産の純資産総額に対する信託報酬(最大2.42%(年率))、その他の費用を間接的にご負担いただきます。また、運用成績により成功報酬をご負担いただく場合があります。詳細は目論見書をご確認ください。【FX】取引所FXの取引手数料は、セルフコースはくりっく365が無料、くりっく365ラージが1枚につき1,018円、サポートコースはくりっく365が1枚につき1,100円、くりっく365ラージが1枚につき11,000円です。店頭FXの取引手数料は無料です。スプレッドは、通貨ごとに異なり、為替相場によって変動します。Webサイトで最新のものをご確認ください。【暗号資産CFD】取引手数料は無料ですが、建玉を翌営業日に繰り越した場合に建玉金額の0.04%をご負担いただきます。スプレッドは、銘柄ごとに異なり、対象暗号資産の相場によって変動します。Webサイトで最新のものをご確認ください。

●お取引の最終決定は、契約締結前交付書面、目論見書等およびWebサイト上の説明事項をお読みいただき、ご自身の判断と責任で行ってください。